

公表:令和 5 年 3月6 日

事業所こまがたけ

保護者等数(児童数) 24 回収数 16 割合 67

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからな い	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	94%			6%		
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	94%	6%				
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	81%			19%		
適切な支援の提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	100%					
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	100%					
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	13%	6%	6%	75%		
保護者への説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100%					
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	88%	12%				
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	100%					
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	63%	25%	12%			
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	94%			6%		
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	100%					
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	88%			12%		
	⑭ 個人情報に十分注意しているか	94%	12%				
非常時等の対応	⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	94%	12%				
	⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	81%			19%		
満足度	⑰ 子どもは通所を楽しみにしているか	94%	6%			基本線がらずに行ってくれますが、その時の気分にもよります。	通所が楽しみになるような活動内容を検討し提供していきたいと思えます。
	⑱ 事業所の支援に満足しているか	94%	6%				

◎ この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

事業所名 こまがたけ

公表:令和 5年3月 6 日

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点など
環境・ 体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	72%	28%		学習室と療育スペースを分けスケジュールに沿って活動し、活動内容によってスペースを分けることで今あるスペースを活かせるよう努めております。
	② 職員の配置数は適切であるか	100%			保育士、児童指導員、強度行動障がい研修を受講した職員を国から定められた配置数で適切に配置し、一人ひとりに合わせた療育支援に努めております。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		57%	43%	段差ある箇所について今後バリアフリー化に努めていきたいと思っております。
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	57%	43%		職員会議でのPDCAサイクルと、毎日のミーティングの中で業務改善を図るための意見交換を行い療育内容の見直し改善に努めております。
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100%			保護者様からのご意見を伺いながら業務改善に努めております。
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	72%	28%		職員と保護者様からの自己評価の結果を累計しホームページにて公表しております。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	28%	72%		保護者の皆様のご意見や、各連携機関からの評価を頂き業務改善に努めております。
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100%			療育や、障がい、虐待等、様々な研修に参加し職員一人一人がスキルアップに努めております。今後も研修へ積極的に参加しスキルアップに努めて参ります
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%			お子さまと保護者様のニーズに沿える形で療育を行っていただけるよう、考えや要望についての話し合いとアセスメントを行い児童支援計画を作成しております。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	86%	14%		今後の療育支援に繋がるツールを取り入れていきたいと考えております。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	86%	14%		会議やミーティングで出た案を、児発管、指導主任が取りまとめより良い活動内容になるよう努めております。
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100%			会議やミーティングで活動内容等の見直し、改善点を話し合い固定化されないよう努めると共に、季節や児童の成長に合わせた活動内容になるよう努めております。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	86%	14%		保護者の方から児童に関する情報を伺ったり、職員間で活動を通して気付いた事等意見交換を行いながら日替わりで課題を決めて療育支援を進めております。
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%			職員間で情報の共有を行い意見交換を重ね、保護者の皆様にご相談しながら一人一人に合った支援を提供していただける様今後も計画を作成して参ります。
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%			ミーティング時間を設け、昨日の様子や変化について職員間で情報共有を行い、今日の対応や注意事項などを確認しております。

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑮	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	86%	14%	支援終了後、その日の振り返りを行い児童1人1人の行動や出来事を話し合い療育内容や今後の支援に活かしていけるよう努めております。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%		支援経過記録を記録し、その日勤務以外の職員にも記録を元に翌日のミーティングの際に情報共有を行い、療育内容の改善に努めております。
	⑱	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100%		計画の目標に対して、療育活動の中で見えてきた課題を分析し今後の支援に繋げていく様、定期的モニタリングを行っております。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	86%	14%	ガイドラインに沿った基本活動と保護者様からのご要望等を職員間で話し合い、活動を組み合わせる支援を行っております。
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100%		サービス担当者会議には主に管理者、児童発達管理責任者が参加いたしますが、状況に応じてその児童に最も精通している職員も同行し参加しております。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	100%		学校へのお迎え時にその日の様子や出来事の引き継ぎを行っております。併せて行事予定や下校時刻の確認も行っております。情報共有の時間を取って頂きながら今後も連携を深めていけるよう努めて参ります。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	43%	57%	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる前には保護者様としっかりと話し合い、緊急時には常に連携をとれる様主治医との連絡体制を整えると共に、事業所の職員体制等の準備も整えてご契約を行います。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	86%	14%	保育所や、他の事業所と連携し情報共有を定期的に行い、統一した支援の提供を行っているよう配慮させていただいております。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	86%	14%	移行がスムーズに行えるよう、支援内容などの情報をすぐに提供できる準備を整えております。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	72%	28%	療育センター等の専門機関を通し研修会に参加しております。連携を図りながら情報交換も行っております。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	43%	57%	事業所内のみでの判断が難しい高田障障で行っていませんが、今後保護者様からのニーズやご意見を伺い必要に応じて機会を設けていくよう、学園保育所等と情報交換を行って参りたいと思っております。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	57%	43%	連絡協議会を通し研修会への参加や他の事業所との連携、情報交換を行っており、今後も継続して行っております。
	㉘	目撃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%		日々の送迎時や面談を通し常に情報共有を行っております。今後も保護者様と情報共有を行いながら共通理解に努めてまいります。
㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	72%	28%	定期的に支援相談を行っており、その中ではペアレント・トレーニングを兼ねた内容の相談も多くあります。職員一人一人が意識を高め、解決に向けて適切な支援を行っていけるよう努めて参ります。	

保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	86%	14%		契約時にご説明をさせて頂いております。ご利用開始後に関しましてもご不明な点等がある場合はご説明させて頂いております。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	86%	14%		送迎時や面談を通し常に情報共有を行っております。今後も保護者様との共通理解に努めてまいります。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	14%	43%	43%	現在は行っておりませんが、今後保護者の皆様に保護者会等に関してアンケートやご意見を伺い、必要に応じて開催を検討していきたいと思っております。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%			現段階まで苦情はございませんが、苦情や相談等に対し、迅速に対応出来るよう今後も努めてまいります。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	72%	28%		毎月行事内容を記載した行事予定表を配布しています。外出レクの際は前日に持ち物や必要な準備を記載したお便りをお渡ししています。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	100%			職員は雇用契約を交わす際に守秘義務契約書を結んでおります。書類の保管に関しては職員の出入りのみの事務所にて保管し、個人情報流出予防に努めております。
	③⑯	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	86%	14%		保護者様には分かり易く簡潔に伝えるよう配慮しております。児童にも簡潔に伝えたり、視覚で捉えやすい絵カード等を使用してお伝えしております。
非常時等の対応	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	57%	43%		地域の郵便局のフリースペースをお借りして、児童が創作活動で作った作品や活動の様子等を展示、紹介するイベントを行いました。保護者様や地域住民の方々にも康復活動を知って頂く良い機会となりました。
	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	100%			各マニュアルを策定し、コロナやノロウイルス、インフルエンザ等の感染症に対応するための職員研修を行っているほか、保護者様には通信等で流行時の注意喚起を行っております。
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%			火災や地震津波等非常災害に対する避難訓練を国で定められた回数行っております。また、消防署職員の方に来所して頂きお話しを伺う機会を作っております。
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%			虐待防止に関する研修会への参加や、施設内研修にて全職員が虐待防止に対する知識の向上に努めております。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	100%			ご利用契約時のご説明の他、支援計画、支援経過記録の記載も毎日行っております。やむを得ずの拘束を行う場合の基準に対するご説明も重ねてさせて頂いております。
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	57%	43%		ご見学、ご利用契約時に保護者様にアレルギーチェックの確認を行っております。アレルギーがある場合は保護者様と指示書の確認をしっかりと行い対応して参ります。
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100%			ヒヤリハットを作成した場合は、速やかに職員間で情報共有を行い、事故の防止、再発防止に今後も努めてまいります。